

トゥ側を
浮かせて
構えよう



アイアンの切れ味を作る

シャフト延長線に力を入れ、トゥ側を浮かす

ア アイアンショットの「切れ味がいい」という表現があります。

そういうショットを打つために、私はアドレスでシャフトの延長線上、ヘッドのヒール部分に力を入れます。シャフトにギュッと力を入れ、ヒール部に圧力をかけて押しえつける感じですよ。するとトゥ部分が少し浮きます。これがアイアンの鋭い切れ味を生む秘訣です。

ダウンスイングでアイアンのシャフトが縦にしなると、トゥ部分の下がる「トゥダウン」現象が起こります。トゥ部分を浮かせると

アイアンの特徴を知ると クラブを生かすコツがわかってくる

トゥダウンしてもヘッドのソールが地面に平行になり、芝をスパッと切れるのです。

フェースの真ん中でボールを打とうとしてリーディングエッジの真ん中くらいに神経と力を入れて構えると、ソールはベッタリと接地します。トゥダウンが起きたときにトゥ部分の地面につき、突っかかって芝が切れなくなるのです。ヘッドスピードもダウンします。

またトゥ部分が接地した衝撃でフェースの向きも狂いも起き、方向性も悪くなるのです。



ソール全部を地面につけて構えると、トゥダウンしたときにトゥ側が地面に突っかかる



ヒール側を押さえつけてトゥ側を浮かせて構えると、インパクトで芝が切れる



スパッ！

鋭い切れ味はアイアンの特徴です。知ることが大切です。